

2021年8月28日

患者様・地域の皆様

医療法人社団青葉会 小平中央リハビリテーション病院
病院長 鳥巢 良一

入院患者様における新型コロナウイルス感染症の発生について
(第13報)

2021年8月12日(木)に当院にて発生した新型コロナウイルス(COVID-19)感染につきまして、その後の経過をお知らせ致します。

8月28日(土)現在、新たに1名の入院患者様がコロナウイルスに感染していることが判明し、当院での同感染症の発生につきましては、累計で19名(入院患者様13名、職員6名)の陽性が確認されております。(うち、入院患者様3名は当院より転院が完了しております。また、入院患者様1名、職員3名の合計4名が厚生労働省の定めた基準に伴い感染解除となっております。) 8月28日(土)、入院患者様2名、職員6名のPCR検査を行い、結果は陰性が確認されております。今後も、随時PCR検査を実施してまいります。

現時点での感染経路は不明でございますが、多摩小平保健所と協議し、入院患者様、職員につきまして順次PCR検査を施行し、感染拡大防止に努めております。

尚、外来診療、入院診療につきましては一部病棟での制限はございますが通常通り実施しております。また、入院患者様へのリハビリテーション及び訪問・通所リハビリテーションにつきましては8月16日(月)より再開しております。

引き続き、保健所の指導のもと、院内感染防止対策を徹底してまいります。患者様、地域の皆様にはご心配、ご不安をおかけしますが、職員一同改めて院内感染予防に全力で努めてまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。